

はじめに 名古屋大学大学院人文学研究科教育研究推進室の概要

教育研究推進室長 古尾谷知浩

名古屋大学大学院人文学研究科教育研究推進室（以下、「推進室」という）は、研究科の教育・研究を支援する事業を行うため、研究科運営委員会のもとに設けられた組織です。推進室は、運営委員会の指揮の下で、次の事業を行うことになっています。

- (1) 研究科の教育・研究の支援に関わる事業
- (2) 大学院生の研究の支援に関わる事業
- (3) 日本学術振興会特別研究員の応募・採用促進に関わる事業
- (4) 機関誌の発行
- (5) その他、研究科長が必要と認めた事業

具体的な事業としては、以下のようなものがあります。

- a. 各種ワークショップやファカルティ・ディベロップメント (FD) 等の開催、教育・研究に関する各種データの収集など。
- b. フィールド調査プロジェクト（大学院生が学外で調査を行う場合に、審査の上で、旅費、必要経費等を助成する事業）、研究発表支援事業（大学院生が国際研究集会で発表を行う場合に、審査の上で、旅費を助成する事業）など。
- c. 日本学術振興会特別研究員の応募説明会、候補者に対する模擬面接の開催など。

これらの事業に関する報告は、上記の(4)で定められている機関誌、すなわち本誌に掲載しています。本誌の内容のうち、「Ⅲ. 各種データ」には、教育・研究に関わる前年度の研究科の現況を示す資料をあげていますが、これは研究科の評価に関わる根拠資料という位置づけも有しています。

本号は、初年度ということで準備が行き届かないこともあり、どちらかというとも味乾燥なデータの羅列の方が多くなっておりますが、今後は、「Ⅱ. 人文学研究科の教育・研究活動報告」を充実させていきたいと考えています。推進室の日常的な活動と合わせて、研究科内で行われている活動について、教員間で情報共有を行うことにより、教育の改善や、研究、特に大型の共同研究の展開につなげていくことができればと思います。また、本誌の発行を通じて、外部へも研究科の情報を発信することにより、広くご助言を賜ることができれば幸いに思います。

末尾になりましたが、今後とも、人文学研究科および推進室の活動に、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。